

三者相談

今週月曜日から三者相談が始まりました。今回の三者相談は、進路決定に向けての確認を中心にお話しさせていただいています。私立高校の基準の確認や、県立高校の受験方法など、それぞれの進路計画が具体的に決まってきました。

私立高校では、推薦出願に欠席日数や評定の基準がある場合があります。今回の面談で、現在までの評定をもとに達しているかどうかを確認しています。これからご家庭でよく話しあっていただき、11月11日までに希望書を提出してください。11月30日に推薦の判定会を開き、推薦についての結果をお知らせします。その後、高校から指定されている期日内に出願をします。

県立高校を受験する場合は、どの高校を受験するかは3学期の最初に確認します。11月28日に第5回実力テストを行いますので、これまでの結果などを参考に決めてほしいと思います。

三者相談期間は11月1日までですが、それ以降も希望があれば放課後に三者相談や二者相談を行いますので、担任までお知らせください。よろしく願いいたします。



後期の活動が始まりました

雄桜祭が終わり、生徒会活動や学級活動で後期の活動が始まりました。生徒会役員は1・2年生にバトンタッチし、学級役員も先日決めた後期組織に変わりました。

前期と同じ係の人、後期は前期とは違う係の人などそれぞれですが、残り5か月の学校生活を充実させるために、ぜひ一人一人が責任をもって最後まで活動してほしいと思います。

今回、学級委員長になったY. T君、副委員長になったS. Aさんの学級役員としての意気込みを紹介します。

学級委員長 Y. T君

「残りの卒業までの期間、学級全体をしっかりとめて支えていきたいです。」

学級副委員長 S. Aさん

「みんなの中学校生活最後の学級副委員長として、前よりもっと良いクラスになるよう、委員長のサポートをがんばります。」

残りの期間、学級役員を中心に、進路実現に向けて全員で頑張っていきましょう。

今週の道徳から

今週の道徳では、やるべきことになかなか取り組めない一樹君という主人公の話を読みました。やらなければならないけれどもできない、そんな行動に心当たりがある人もいたのではないのでしょうか。

授業の最後に、担任からこんな言葉を紹介しました。

「明日は何とかかなると思う馬鹿者よ。今日でさえ遅すぎる。賢者はもう、昨日済ませているのだ。」

チャールズ・クーリー

できることを先延ばしにしない、今日できることは今日のうちに済ませる、ということなのですが、実際には怠け心が出てきてできないことも多いです。紹介した私もこの言葉は常に頭に入れておかなければと思っています。

明日何とかしようと思っていませんか？できなかったのですか？やらなかったのですか？